

〔別紙〕 2025万博誘致推進の取組み



2025年に開催される国際博覧会の大阪・関西への誘致推進

- **テーマ** いのち輝く未来社会のデザイン
(Designing Future Society for Our Lives)
- **サブテーマ** 多様で心身共に健康な生き方
持続可能な社会・経済システム
- **コンセプト** 未来社会の実験場“People's Living Lab”
- **開催予定期間** 2025年5月3日～11月3日（185日間）
- **会場面積** 約155ha
- **入場想定数** 約2,800万人
- **開催予定場所** 夢洲（大阪市西部の人工島）
- **会場への輸送計画** ①地下鉄中央線の延伸（北港テクノポート線）、②大阪市内主要駅からのシャトルバス
- **経済波及効果** 約2兆円



本年の11月に開催地決定

－2025年万博の実現に向け、ご協力を－

2025年万博の実現には、全国的な盛り上がりが必要
重要です。万博誘致のサポーターとして、
ぜひ誘致委員会の会員に登録いただき、
応援よろしくお願いいたします！



EXPO2025

検索

他の立候補国とテーマ



〔別紙〕 2025万博誘致推進の取組み



これまでの誘致活動（誘致委員会としての取組みを含む）

【海外プロモーション（主なもの）】

- ・BIE総会（H29.6,H29.11,H30.6）→プレゼンテーション実施
- ・BIE調査団の受入れ（H30.3）
- ・アスタナ博（H29.6～9）
→開会式・閉会式や各国・地域のナショナルデーにおける誘致活動
- ・ASEAN経済大臣会合（H29.4）、日・アフリカ官民経済フォーラム（H30.5）、太平洋・島サミット（H30.5）等の機会等を利用したPR
- ・日本への支持を呼びかける親書等の送付（随時）

【国内機運醸成の取組み（主なもの）】

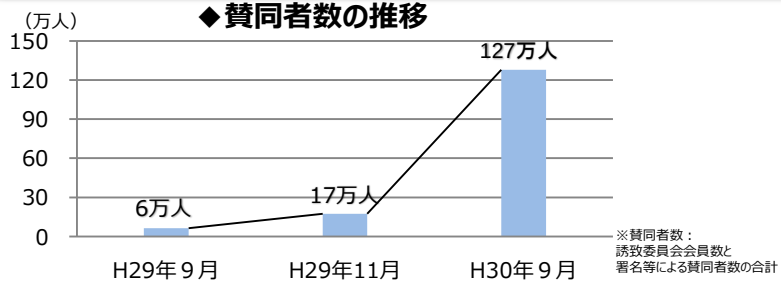
- ・誘致賛同者の募集、拡大の働きかけ（応援署名、都道府県議会等の推進決議など）
- ・全国各地における誘致PR活動
- ・小学生を対象にした「私の考える万博絵画展」の募集、表彰、展示
- ・ホームページやSNSを活用した情報発信

〔民間等の主体的な取組み〕

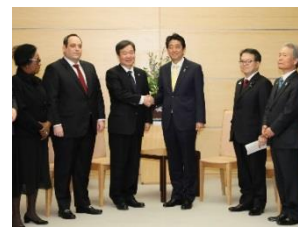
- ・関西国際空港、大阪国際空港での大型看板、在阪電鉄主要駅等街頭でのポスター・デジタルサイネージの掲出
- ・鉄道車両・トラック・タクシー等へのロゴマークステッカー貼付、鉄道車両・航空機のラッピング
- ・テレビCMや民間企業とタイアップしたビデオ等によるPR
- ・工事堀を活用した大型ロゴPR

⇒ 賛同者は127万人を超え、現在も増加中

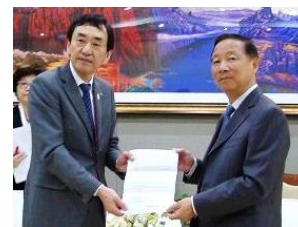
◆賛同者数の推移



B I E 総会でのプレゼン



B I E 調査団の首相表敬



支持を呼びかける親書の手交



著名人によるPR



万博絵画展（展示）



イベントでのPR



近畿宝くじの図柄でのPR



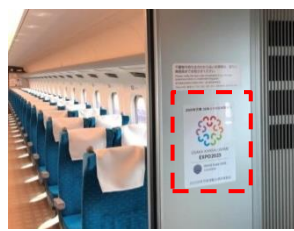
全都道府県協力によるPR（東京都）



中部空港（愛知県）でのPR



企業スポーツ活動でのPR



新幹線車両デッキでのPR



誘致ロゴラッピング車両



誘致ロゴラッピング機